

都市構造とまちづくり

都市可視化ツールから考える佐賀地域のまちづくり

地方創生が言われている今、人口減少社会における都市の持続可能性の確保が、地域の魅力、競争力を高めるために重要です。本講演では、都市可視化ツールを用いて、全国における佐賀県の位置付けを踏まえつつ、佐賀地域の都市の空間構造を分析し、防災や人口減少などの観点から、今後の都市構造とまちづくりについて考察します。

日時

2018年10月26日(金) 15:00～17:00

会場

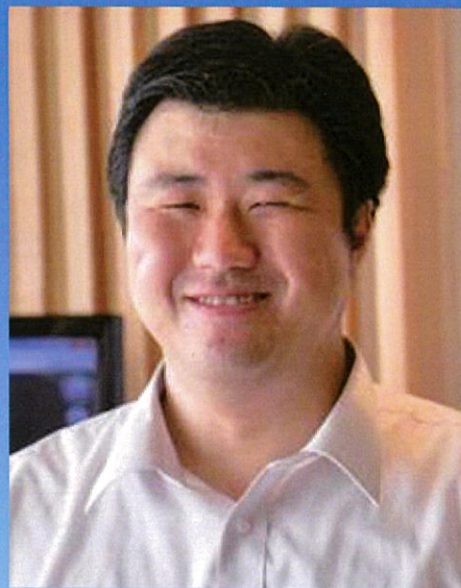
佐賀大学経済学部 3号館3階 第1会議室

講師

内閣府地方創生推進室都市可視化調整官
赤星 健太郎 氏

講師略歴

1974年生まれ。1996年 京都大学工学部卒業、同年建設省(現国土交通省)入省。2006年 国土交通省関東地方整備局都市整備課長、2009年 国土交通省都市局都市政策課、2011年 復興庁。2013年 福岡県都市計画課長を経て、2016年8月より内閣府地方創生推進室都市可視化調整官として、都市の可視化に関する政策立案、技術開発、普及啓発を推進。博士(社会工学)、情報処理技術者(ITストラテジスト)、カラーコーディネーター(環境色彩)。



参加無料

お問い合わせ
佐賀地域経済研究会事務局・池田
(佐賀大学経済学部地域経済研究センター)

Email: ikedas@cc.saga-u.ac.jp

TEL&FAX: 0952-28-8474